

## 国際学会 TERMIS-EU への参加

創薬科学研究科 基盤創薬学専攻

細胞分子情報学分野

D2 藤本 瑛代

- 出張先：Poland（Kraków）
- 出張期間：6/25 - 7/4
- 出張目的：TERMIS-EU に参加し、口頭発表を行うため。

### 【概要】

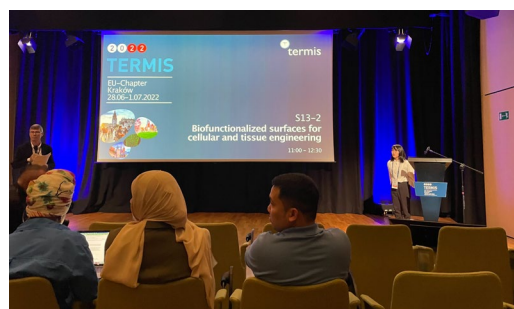
ポーランドの古都クラクフにて開催され、組織工学や再生医療をメインとする学会である Tissue Engineering and Regenerative Medicine International Society European Chapter Conference 2022 (TERMIS-EU) に参加した。私は、“Cell-selective adhesion short peptides for enhancing cell culture on scaffold”という題で口頭発表を行った。

### 【所感】

TERMIS-EU は、私にとって新型コロナウイルス感染症流行後、久しぶりに現地に赴き参加できる貴重な学会となった。これまで、国際学会はオンラインでしか参加した経験がなかったため、参加前は緊張もあったが発表日を心待ちにしていた。

学会当日は、ヨーロッパ中から研究者が集まり、質疑も多く活発な議論が行われ、国際学会ならではの熱気を感じることができた。様々な国の出身者が、各自の英語で好奇心のままに気軽に質問をしていたのが強く印象に残った。招待講演やパネルディスカッションを通じて、海外での最先端の技術やその技術を実際の医療現場に普及する際の課題について学ぶことができた。企業様からの出展も多く、学会規模の大きさに驚かされた。

発表について、普段英語で研究発表する機会が少ないので、今回の口頭発表は素晴らしい経験になった。発表後、同じセッションの研究者が声をかけてくださった。私の研究は対細胞で相手は対細菌であったが、技術の共通性やより良い医療材料開発について議論することができ、融合研究の可能性を感じた。現地に赴いての発表だからこそ得られた交流と感じ、今後の研究を進めていく際の大きなモチベーションとなった。国際学会に参加し、英語を使って議論できる楽しさを改めて感じた。



発表の様子